

# 1 ねらい

武田信玄・上杉謙信の人物、戦い、国づくりの様子について調べ、群雄割拠の戦国の世の中が統一されていく様子について理解と関心を深める。

## 2 授業の流れ

### ① 導入・視聴前のポイント（10分）

- ・「3人の武将」による全国統一の様子を振り返り、全国統一できた理由を考えてワークシート1に記入する。
- ★織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の回の「ドキリポイント」を基に、全国統一につながった3人の取り組みについて振り返り、「人物」「戦い」「国づくり」の視点で、今回の番組を視聴することを確認する。
- ・鉄砲、楽市楽座、関白、刀狩り・検地、関ヶ原、江戸の開発

### ② 学習課題の提示

「戦国武将たちは、全国統一をめざして、どのようなことをしていたのだろう。」

### ③ 番組視聴 ワークシート1（15分）

- ・武田信玄、上杉謙信について、分かったことを「人物」「戦い」「国づくり」の視点で整理しながら番組を視聴する。

### ④ 情報整理 ワークシート2（15分）

- ・ワークシート1を基に、戦国武将に必要なことについて、ワークシート2にまとめる。
  - ・まとめたことを発表し合い、交流する。
- ★「3人の武将」の国づくりや人物と比較しながら、その共通点を考えるようにする。

### ⑤ まとめ（5分）

- ・ドキリポイントを基に、戦国武将たちによって、それぞれの地域づくりが進められていたことを確認する。
- ★信玄と謙信は、戦国大名の象徴的な存在だった。
- ★戦国大名は、産業を育て、城下町を作つて領国を強くした。
- ・戦国武将を一人選び、今回と同じ視点で調べることを伝える。  
(次の時、または家庭での学習)
- ★クラス全体で自分が住む地域に存在した武将について調べることも考えられる。

# ③評価のポイント

- ・戦国大名の国づくりや人物などに関心をもち、地域の発展に果たした役割について考えようとしている。  
(関心・意欲・態度…主にワークシート3、発言)

## ワークシート例



たけだしんげんうえすきけんしん  
武田信玄・上杉謙信～戦国の争乱～

くみ なまえ

### 学習課題

「戦国武将たちは、全国統一をめざして、どのようなことをしていたのだろう。」

#### 1 3人の武将が全国統一できたのはなぜか、考えて書こう。

例：鉄砲など新しいものをどんどん取り入れて、戦いに強くなった。

例：町をつくりたり、商売を繁盛させたりして、国を豊かにした。

例：法律をつくって、年貢をしっかりと取った。

例：天皇や貴族との結びつきを強くする

#### 2 武田信玄や上杉謙信について分かったことをメモしよう。

##### 武田信玄

- ・21歳で当主になった。
- ・部下を正当に評価した。
- ・圧倒的な強さから「甲斐の虎」と言われた。

##### 上杉謙信

- ・幼い頃から寺で修行し、19歳で当主となった。
- ・神がかった強さから「越後の龍」とたたえられた。

##### 戦い

- ・戦国最強と言われる軍隊を育てた。

##### 共通点

- ・北信濃の支配をめぐって「川中島の戦い」が起こった。
- ・戦いは5回にわたった。
- ・「一騎打ち」の伝説も残っている。

- ・電光石火の戦術で、野戦に勝ち、生涯ほぼ負け知らず。
- ・信長も謙信の奇襲作戦で敗れた。

##### 国づくり

- ・川に堤防を作り洪水を防ぎ、年貢の収入を安定させた。
- ・金山を開拓し、多くの金を手に入れた。

##### 共通点

- ・城を築き、その周囲に家臣や商人たちを呼び寄せて、城下町を作った。
- ・分国法という、領国独自のきまりを定め、武士や領民を取り締まった。

- ・「青苧」を栽培し、その糸で織った布製品を全国に売って、富を得た。

#### 3 「戦国武将に必要なこと」について自分の考えをまとめよう。

例：戦いに強いことも必要だけど、町づくりや商売など自分の国を豊かにすることが大切だと思った。

例：法律を立て、自分の国をしっかりと治めることが大切だと思った。

例：洪水から田畠を守るなど、領民のためになる政治をすることが国を強くすると思う。

例：領民や部下がしっかりとついて来るような人間になる必要があると思う。